

だれもが「おうち」に つながれる社会へ

ー住まい支援の10年とこれからー

ビッグイシュー基金が住まいに関する支援事業を開始してから10余年が経ちました。この節目にあたり、これまで取り組んできた各種調査や、空き家と住宅困窮者をつなぐマッチングモデル事業、コロナ禍で立ち上げた家賃補助事業など、実践の歩みを振り返る報告会を開催します。

当日は、住まいと福祉の専門家による基調講演に加え、協働団体のスタッフや実際に基金のプログラムを利用した当事者の声を通じて、現場から見えてきた構造的な課題を共有します。

これからの住宅政策のあり方を、皆様とともに考える機会となれば幸いです。多くの方のご参加を、心よりお待ちしております。

日時

2025年

12月21日 日

13:00-16:00

(受付 12:30~13:00)

会場

レンタルスペース FUJI

東京都新宿区新宿5-15-14

東京メトロ「新宿三丁目駅」徒歩3分

※対面のみ。オンライン配信はございません

料金

1000円 ※資料代として

お申込み

下記のQRコードより
お申込みください

※Peatixのイベントページ
に遷移します



定員：先着100名

※定員になり次第、締切

対象：住まい支援にご関
心のある方は、どなたで
もご参加いただけます

だれもが「おうち」に つながれる社会へ

ー住まい支援の10年とこれからー



葛西 リサさん



大澤 優真さん



前田 裕保さん



稲葉 剛

13:00 開会挨拶 ビッグイシュー基金共同代表 稲葉 剛

13:05 ■ 基調講演

住宅政策と社会的包摂 ーだれもが「おうち」を持てる社会の実現に向けて

追手門学院大学地域創造学部教授 葛西 リサさん

13:40 家賃/初期費用の補助事業「おうちプロジェクト」報告 ーコロナ禍の支援現場から

ビッグイシュー基金事務局 佐野 ハナ／

一般社団法人つくろい東京ファンド事務局長 大澤 優真さん

14:20 官民連携による「空き家・空き室活用」の可能性 ーあまがさき住環境支援事業の実践

生活協同組合コープこうべ 前田 裕保さん／ビッグイシュー基金事務局長 高野 太一

15:05 ■ ディスカッション・質疑応答

これからの住まい支援を考える ーだれもが「おうち」につながる社会へ

葛西 リサさん／前田 裕保さん／稲葉 剛／高野 太一

登壇者プロフィール

葛西 リサさん

追手門学院大学地域創造学部教授。神戸大学大学院博士課程修了（博士・学術）。

ひとり親やDV被害者、性的マイノリティ、高齢者など、住まいに困難を抱える人々の暮らしを支える住宅政策・居住福祉を専門に研究。空き家の活用やシェア居住など、実践的な提案にも取り組む。

大澤 優真さん

一般社団法人つくろい東京ファンド事務局長、NPO法人北関東医療相談会理事。社会福祉士。

2013年より生活困窮者支援に携わり、日本国籍者のみならず、難民認定申請者や仮放免者など外国籍の人々の支援にも取り組む。

前田 裕保さん

生活協同組合コープこうべ 第1地区本部長。

活動エリアは尼崎市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町の4市1町。本業は20店舗と4宅配センターを統括。

『一人は万人のために 万人は一人のために』を理念に掲げて地域活動推進に携わっているうちに住宅問題にぶち当たり現在に至る。

アクセス

東京都新宿区新宿5-15-14
INBOUND LEAGUE 2階

東京メトロ丸ノ内線・副都心線「新宿三丁目駅」
E1出口より徒歩3分、C8出口より徒歩8分



グーグルマップ

お問い合わせ

ビッグイシュー基金 東京事務所 ☎ 03-6380-5088